

親子聖書日課

NO.1504 2017.7/23-29

名前

[日] 苦難はとても喜べません。しかし、パウロは「苦難をも誇りとしました。それは苦難が主の愛を知る機会となるからです。主は私達を救うために十字架で死なれました。その主の愛を知ることによって、生きる力と勇気が湧いてきます。

[月] 誰も悪いことを教わらないのに、子供は自然と悪いことを身につけます。アダムの罪の遺伝子があるからです。自分の力ではこの遺伝子を取り除くことは不可能です。そこで主は全ての罪を十字架で贖い、永遠の命を与えて下さいました。

[火] 主を信じる人は何歳でも、人生を新たにすることができます。古い罪ある自分が葬られ、主と共に新しい命に復活するからです。その出発点がバプテスマで、主を信じるなら誰でも受けることができます。霊の誕生日を迎えてみませんか。

[水] 皆もしているから大したことはないと、罪を甘く見てはいけません。「罪が支払う報酬は死」です。こんな報酬はいらないと断われません。しかし、感謝なことに、主の救いによって、私達に永遠の命が送られました。主を信じて、命を得ましょう。

[木] 「わかっちゃいるけど、止められない」という罪はありませんか。罪は自分の力では解決することはできません。主だけが罪を取り除くことができます。主を信じるなら、今すぐ「わかっちゃいるけど、止められます」と、胸を張って言えます。

[金] 肉(この世)の思いに支配される時、平安はなく、霊的に死んだ状態です。「命と平和」を得るには、霊の思いに支配されることです。主を心の王座に迎えて、人生を主に委ねましょう。人生のハンドルを主に明け渡すなら、どんな道も安全です。

[土] 内村鑑三は「信仰者の生涯は、始め悪くとも、終わり全て善し」と言いました。それは「万事が益となる」からです。ただ主を信じていればよいものではありません。使徒達のように大胆に死に至るまで、主に忠実に仕える者になることです。



	聖書	問題	答え
日	ローマ 5:1-11	聖霊によって、何が私たちの心に注がれていますか。	
月	5:12-21	主イエス・キリストを通して何に導くのですか	
火	6:1-14	キリスト・イエスに結ばれるために、何を受けましたか。	
水	6:15-7:6	罪が支払う報酬は、何ですか。	
木	7:1-25	自分の望む善は行わず、望まない何を行ってありますか。	
金	8:1-17	肉の思いは死であり、霊の思いは何と何ですか。	
土	8:18-30	神を愛する者たちは、どうなるように共に働くことを知っていますか。	
感想と祈りの課題			

